

新規学卒者の雇用についてのお願い

謹啓 新緑の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

本道における経済・雇用対策の推進につきましては、平素より格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新規学卒者を巡る雇用情勢については、令和6年3月新規高等学校卒業者の本年3月の就職内定率が98.8%と、昭和61年の統計開始以降過去最高を更新し、また、同月の求人倍率も3.82倍と前年同月を0.36ポイント上回り、3月における過去最高となったところ です。

これは、貴会並びに会員企業の皆様の新規学卒者の採用に対する深い御理解と御協力の賜であり、深く感謝申し上げます。

しかしながら、令和5年3月時点における新規高卒就職者の就職後3年以内の離職率が43.9%と、半数近くの者が就職後早期に離職しており、本人にとっても離職によって職業経験の蓄積や職業能力の向上が阻害されることになり、また、人手不足が深刻化する中、採用した企業においても大きな損失となることから、早期離職の防止及び職場定着を支援することが、新規学卒者の雇用対策において、重要な課題となっております。

このことから、北海道、北海道教育委員会、北海道労働局をはじめ関係行政機関としましては、相互の緊密な連携のもと、求人企業と積極的に関係構築を行い、新規学卒者が十分な企業情報を得て、適切に職業選択を行えるよう、在学中を含む早期からの勤労観や職業観の形成に注力するとともに、就職後も採用企業と連携したフォローアップ体制を構築するための取組を進めているところです。

貴会並びに会員企業の皆様におかれましては、これまでも新規学卒者の採用に対する深い御理解と積極的な御協力をいただいている中、誠に恐縮ではございますが、来春の新規学卒予定者が、多くの求人から自らの判断をもって就職先を選択し、自らが培った知識やスキルを就職先にて遺憾なく、かつ、末永く発揮することができるよう、正社員求人の積極的な提供と、職業選択を的確に行うことができるための企業情報の発信、公正な採用選考の実施や職場定着のための就労者への相談体制の構築、若年者の人材育成の推進について、会員企業の皆様方の御理解と御協力が一層深まりますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹言

令和6年5月16日

北海道中小企業団体中央会
会長 尾池 一仁 殿

北 海 道 知 事 鈴 木 直 道

北海道教育委員会教育長 倉 本 博 史

厚生労働省北海道労働局長 三 富 則 江